



2026.5.30 (木) D.2520仙台泉ロータリークラブ 第2628回例会 10:00~12:00

移動例会として仙台大学附属 明成高等学校インターアクトクラブ（IAC）を訪問。
同クラブは、横田 吉則会長年度の2006年9月に創立され、今年で20年目を迎えます。

■第一部：活動報告と助成金の贈呈

食文化創志科（旧調理科）の生徒の皆様より、日頃の活発な取り組みについてご報告をいただきました。大郷町での大豆や味噌などの食文化資源を活用したSDGs活動、塩竈市（浦戸諸島）松島白菜の採種文化の保存活動と離島振興活動、駐仙台大韓民国総領事館主催 姉妹都市である韓国・光州のキムチアカデミーと連携し、「仙台白菜で作るKimchi Festival」を開催など、食を通じて地域社会との連携を深めているとのことでした。



「河北文化省」など食文化創志科の皆さんの輝かしい実績や受賞歴を拝見



鷲尾広也会長より助成金贈呈

■第二部：校舎見学

顧問の高橋先生にご案内いただき、教育の現場である校舎内を巡りました。



地域貢献型自動販売機 塩竈市や大郷町を応援するラッピング自動販売機

これらの自動販売機の収益の一部は地域振興活動に活用されています。食文化創志科では、塩竈市浦戸諸島における「松島白菜の採種文化保存活動」など、地域と連携した多彩なプロジェクトに取り組んでいます。

塩竈市（浦戸諸島）での「松島白菜の採種文化の保存活動」大郷町とのSDGs活動「みんなの白菜物語プロジェクト」白菜をモチーフにしたTシャツ



第三部：蕎麦打ち実演と交流

交流の締めくくりとして、生徒の皆様による蕎麦打ちの実演が行われました。熟練の手つきで仕上げられた「打ち立ての蕎麦」の味わいは格別で、心のこもったおもてなしに深い感銘を受けました。

蕎麦打ち実演



打ち立てならではの香りと味わいと、「お豆の気持ち」仙台味噌を使ったおにぎり堪能しました



※1

※1 大郷町 一般社団法人めくるくまーと仙台大付属明成高等学校がコラボし、鎌田醤油協力のもと誕生した仙台味噌「お豆の気持ちは「大郷町 おおさと 道の駅」で購入可能



今回の訪問を通じ、朴沢学園 明成高等学校 食文化創志科の皆様のご温かいおもてなし、そして「食」を通して地域貢献に邁進される姿に、一同深く感動いたしました。

「奉仕の心を未来へつなぐー インターアクトから ローターアクトへー」

前田俊一 青少年奉仕委員長より、高校を卒業後の活動の場として仙台泉ローターアクトクラブの紹介があり、ロータリーファミリーとし、継続して奉仕活動に参加していただけることをお伝えしました。生徒の皆様にとって将来の可能性を広げる機会ともなり、大変有意義な移動例会となりました。